

松本糸魚川連絡道路 大町市街地区間 地区説明会 質疑応答要旨

令和7年12月11日(木) 18時30分～20時30分

場所:宮田町公民館、対象自治会:宮田町

○質問1

側道が計画されている箇所について、両側ある箇所と片側しか計画されていない箇所があるが、どのような考え方で計画されたのか。住民の意見も聞きながら検討して欲しい。

●回答1(大町建設事務所)

整備の考え方は資料14頁に示したとおり、大町市とも協議し、本線整備により盛土で遮られたり、接道が確保できない区間、本線横断道と接続し経路を確保すべき区間、市道のネットワークとして必要な区間に側道を設ける計画としている。現時点での計画であり、地元住民の皆さんの意見も聞きながら、引き続き検討していきたい。

○質問2

橋梁の真下にある民家はどうなるのか。また、車故障時等の緊急時の際に、一般車両や救急車両が通行できないことが懸念されるため、松糸道路本線内に退避できる場所があるのか確認したい。

●回答2(大町建設事務所)

橋梁の真下に位置する家屋は、道路事業において土地の買収及び、家屋の移転補償をさせていただく方針である。故障車が停車する箇所については、1.5mの路肩を確保しているため、ここに停車してもらうことで、後続車は問題なく通行することができると考えている。

○質問3

盛土区間が非常に長いため、かなり土量を持ってくる必要があると思うが、どこから持ってくるのか。

●回答3(大町建設事務所)

搬入する土砂については現時点では白紙のため、今後検討していきたい。

○質問4

盛土の法尻から家屋まで、何メートルの離隔を確保する計画としているのか。

●回答4(大町建設事務所)

図面では現時点での松糸本線に必要な幅を示している。側道が付かない場合は盛土の端部(法尻)から余裕幅1m程度までが長野県が取得する事業範囲と考えており、これより外側の家屋についてはそのまま残る形になる。

○質問5

都市計画道路が整備された場合は、県道槍ヶ岳線になるのか。また、この改良は松糸道路とセットで事業が進められるのか。

●回答5(大町建設事務所)

基本的には県道槍ヶ岳線として整備して、現況の県道は市道に移管するのが一般的。都市計画道路の整備は、将来的には実現していきたいと思っているが、松糸道路とセットで改良するのか、いつ頃改良の準備ができるかについては、現時点では未定。

○質問6

都市計画道路の計画は 40 年ほど前からあるが、これまでは特に改良される動きが無かった。松糸道路が通るのであれば、しっかり改良すると言ってもらわないと困る。ここの生活する者としてははっきりしてほしい。

●回答6(大町市)

都市計画道路は基本的に大町市が計画した道路ということでご理解いただきたい。大町市で計画したのは昭和 30 年代。積極的な取組をしてこなかったため、大半は実現できていないのが実態である。しかし、今回の高規格道路の計画が進む中で、都市計画道路について改めて考える機会ができたと考えている。また、現況の生活道路の中には車道が非常に狭く、緊急車両が走行できないような場所もあるため、都市計画道路と合わせて一緒に検討していくべきだと考えている。行政が一方的に計画を進めるのではなく、側道も含めたまちづくりの計画についても、地元住民の皆さんから多くの意見をいただきたい。

○質問7

大町市は非常に雪が多いが、積雪対策として、除雪した雪の逃げ場が路肩 1.5m だけでは不足している気がする。雪・風のことを考慮すべきと思うが、どのような考えのもとで道路を計画しているのか確認したい。

●回答7(大町建設事務所)

道路法に定められた道路構造令に基づき計画しており、大町市における過去の降・積雪深さ等を考慮した計算結果を基に、路肩 1.5m で満足することを確認している。

○質問8

感覚的に、路肩 1.5m では除雪後の雪を逃がしきることはできずに、影響が車道にまで広がり、走行車両が道路の中心へ寄って走行することで、すれ違いができなくなることも考えられるが、その辺りは考慮されているのか。

●回答8(大町建設事務所)

大町市内の路肩幅は 50cm～75cm 程度であり、今回はその倍以上を確保していることから基本的には問題ないと考えている。

○質問9

積雪地帯、寒冷地の条件を踏まえた場合、車線幅 3.25m は十分に余裕のある幅員なのか、あくまでも基準に基づいて設定したものなのか確認したい。

●回答9(大町建設事務所)

道路構造令に基づき車道幅員を設定している。基本的には計画交通量によって車道幅員が決まるため、松糸道路の計画交通量 15,000 台に対応する車道幅員の標準値の 3.25m を採用している。

○質問 10

3D モデルでは、道路端部にガードレールやワイヤータイプのものがあつたが、地域特性から路面凍結によるスリップ事故等を考えた際に、車両、或いは除雪した雪が下へ落ちる可能性もあるため、相応の構造(例:擁壁)にする必要があると思うが、どのようなお考えか。

●回答 10(大町建設事務所)

今後、事業実施段階において詳細な設計をやっていく中で、近隣住民への安全を考慮した構造物を検討していきたい。

○質問 11

今回の道路が完成することでコミュニティの分断は間違いなくある中で、移転を余儀なくされた高齢者や取り残された方々の心情に配慮して話をしていただきたい。また、沿線に住む方々には、不安、不満といった気持ちがあるはずだが、これに対する対処はどのように考えているのか。

●回答 11(大町建設事務所)

盛土の道路が通ることによるコミュニティの分断については、道路の構造を検討する中で可能な限り意見を反映したい。高齢の方の心配については、近くに代替地を探すといったことを市とともに誠意をもって対応していきたい。

○質問 12

移転が必要になる高齢者の方々は、家を建てる余裕がなく、これからローンを組むような歳でもない。他人事としてではなく真剣に考えていただき、十分な説明をお願いしたい。

●回答 12(大町建設事務所)

今回は、事業全体における「ルート線の検討」に該当し、令和8年度以降の都市計画決定までの間、説明会等の開催を通じて地元の皆様からの様々な意見をお聞きし、多くの皆様が納得していただける形で都市計画決定に進みたいと考えている。ただ、市街地ルートに関係する地元の皆様について納得していただけるかは現時点では未定であり、都市計画決定の時期も明確でない。しかしながら、事業実施段階へ移行すると、個別での対応が可能となるので、対象となる方々には誠心誠意サポートさせていただきたい。

○質問 13

大町市に対しての意見となるが、この道路ができることで、大町市が本当に今より良くなるのであれば、納得できる部分もあるが、今回の説明ではその点が見えてこなかった。市としての構想など、明確なビジョンを聞かせてほしい。

●回答 13(大町市)

貴重なご意見・ご要望として受け止める。

○質問 14

松糸に防災の役割、代替路になるという話、災害対策という説明は初めて聞いた。これまでの説明会では聞かなかったが方向転換したのか？災害があった時に木崎以北は1本だが、そちらの代替路は必要ないのか。

また、宮田町の「明日を考える会」にて挙がっている町からの要望について、いつまでにどこへ示せばいいのか教えてほしい。加えて、沿線に住む住民の方々は日陰、騒音、振動、塩化カルシウムの飛散等の影響が受けると思うが、どういった補償を考えているのか。

●回答 14(大町建設事務所)

木崎湖以北は現道を活用する計画。国道148号が通行止めになると県道白馬美麻線から青具、新行を回る県道が代替路となる。

要望については、各自治体の寄り合い等があった際に出た要望については集約していただき、示していただければ我々としてはいつでも聞く体制にある。今回予定されているすべての説明会が終わった時点の状況を踏まえて、意見をいただく具体的な時期について検討したい。また、周辺への対応について、騒音等の影響は出るが、金銭面での補償はできない。しかし道路構造での対応、例えば防音壁を設置する等の対応については、最大限のサポートをさせていただく。

○質問 15

街中を通る場合、防音壁は必要になると思うが、盛土高8mの上に新たな構造物ができた場合、今よりさらに景観が損なわれると想定されるため、本線の近隣住民に対しても防音対策として二重サッシにするための補助など、何らかの補償は必要ではないか。また、現時点で側道が計画されている箇所については、必ず作っていただけるのか確認したい。

●回答 15(大町建設事務所)

騒音について環境基準には収まっているとはいえ、沿線にお住いの皆様にとっては強いストレスを感じると思う。今後、事業実施段階において詳細な設計を進めていけば、影響する家屋が明確になるため、該当する箇所について改めて騒音調査を実施し、その結果について関係者に説明をさせていただく予定。側道については、今回示したものは、機能として必要最低限のものであり、整備が必要な区間であると考えている。

○質問 16

県道槍ヶ岳線は除雪の時、轍ができたり日陰の区間があったりして苦勞している。豪雪地帯であれば、しっかりと道路幅が確保されているが、大町は降る時はどさっと雪が降ったりするものの、中途半端な地域として扱われており道路幅が狭い。路肩を 0.5mとか 1mとか言っていないで、余裕をもった幅を確保してもらいたい。これまで、整備したトンネルでも路肩が狭いおかげで、大型トラックがすれ違えないような状況が生じている。

●回答 16(大町建設事務所)

貴重なご意見・ご要望として受け止める。

○質問 17

計画は推進して欲しいと思っているが、外から見た大町という視点も持って、盛土等の景観に配慮して欲しい。景観を損ないたくないという思いもあるが、盛土がいいのか、緑化すればいいのか、景観阻害もあると思うが、これから大町をどう発展させていくのかという視点も含めて、トータルで考えて欲しい。また工事が始まれば、工事車両がどこを通るのかなどが問題になってくる。こういった工事計画についても、並行して検討していつてもらいたい。

●回答 17(大町建設事務所)

貴重なご意見・ご要望として受け止める。

○質問 18

現時点でわかる今後のスケジュールを知りたい。

●回答 18(大町建設事務所)

皆様の理解を深めた上で様々なことに対応していくことになるので、回答は控えさせていただきたい。